

平成28年1月19日

魚沼市議会議長 浅井守雄様

地域医療対策特別委員会

委員長 佐藤 肇

地域医療対策特別委員会調査報告書

本委員会は、付託事件について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 視察調査  
(2) 視察調査の総括  
(3) 医療再編等の経過について  
(4) その他
  
- 2 調査の経過 1月19日に委員会を開催し、上記案件について調査を行った。  
視察調査では魚沼基幹病院を訪問し、病院長及び事務長ほか職員から開院後の状況等の説明を受け質疑を行い、あわせて病院施設の視察を行った。また、視察後に調査の総括を行った。  
医療再編等の経過について、執行部から説明を受け、質疑を行った。  
その他で、医師、看護師不足等について質疑を行った。

## 地域医療対策特別委員会会議録

### 1 調査事件

#### (1) 視察調査

#### (2) 視察調査の総括

#### (3) 医療再編等の経過について

#### (4) その他

2 日 時 平成28年1月19日 午後12時30分

3 場 所 広神庁舎 3階 301会議室

4 出席委員 富永三千敏、佐藤敏雄、岡部計夫、渡辺一美、佐藤 肇、高野甲子雄、  
下村浩延、本田 篤、大屋角政、(浅井守雄議長)

5 欠席委員 森山英敏

6 説明員 金澤健康課長

7 書記 小幡議会事務局長、関主任、青柳書記

### 8 経過

開 会 (12 : 30)

佐藤(肇)委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから地域医療対策特別委員会を開会します。森山委員から欠席の届け出がありましたので報告します。これより議事に入ります。

#### (1) 視察調査

佐藤(肇)委員長 日程第1、視察調査を行います。魚沼基幹病院の視察を行います。しばらくの間休憩します。

休 憩 (12 : 30)

休憩中に視察調査

再 開 (16 : 00)

佐藤（肇）委員長　休憩前に引き続き会議を再開いたします。

## （２）視察調査の総括について

佐藤（肇）委員長　日程第２、視察調査の総括を議題とします。今回の視察について、１人ずつ、総括意見等ありましたら発言願います。

富永委員　基幹病院を視察させていただきました。二つほど、基幹病院のほうから要望というか、意見がありましたけれど、看護師不足と魚沼市からの交通についてですが、看護師の不足については自分たちがPRすることくらいしか多分できないのでしょうか、バスのことについては公共交通ということで、今後、検討する組織をつくらなければならないということを議論しながら、病院だけの交通ではなくて市内全域を網羅できるような公共交通をつくり上げることができればと思いました。

佐藤（敏）委員　私が特に感じたことは放射線治療の関係なんです。県内随一ではなくて、それよりももっと広い意味で随一ということで、素晴らしい施設ができたということをやまくPRして活用していただく。看護師不足は本当に大変なことだと思っておりますが、基幹病院で働いていただけるようにPRしていただきたいと思えます。

岡部委員　今回、内部までよく視察させていただいて、最新の設備が整っているということで非常に期待と安心で、こんな治療が近くで受けられるんだとしたらいいなというふうに思っています。しかし、まだ病床も空いているところがあって、相当赤字が出るのではないかと、そういう部分が懸念されていますので、小出病院もそうですし、基幹病院も存続していてももらわないと困りますし、事前の計画と今の現実がずれているところがたくさんあるみたいなので、小出病院の医師の補充だとか、そういう面での医療機関との連携をもう少し密にして、市民のためになるような医療機関になってほしいと感じました。

渡辺委員　看護師不足の解消について、どうやって取り組んでいくのかなという部分について何かヒントがあればいいなと思っています。もう一つは今回初めて聞かせていただいたのか、やっぱり施設等の絡みをどうするのかということの中で、透析をしている方を受け入れていただける施設がなく、今後どのようにしていくのか。南魚沼のほうはそれでも今、基幹病院に近い所にとりあえずは受け入れてもらっていると。小出病院のほうはそういう課題がないのだろうかとか、そういったことも気になりましたので、調査課題かなと思いました。

高野委員　やはり看護師不足が一番の課題と感じましたので、行政としてどうすれば看護師になっていただけるのか、来ていただけるのか。特に基幹病院の関係については養成もあわせて、取り組まなければならないということもありますので、即戦力の看護師がほしいということ。関東なり県外の知り合いや家族がいたら、そっくりこちらに移っていただくのがいいのではというような話もされてきましたので、その辺も考えているという感じはしました。あとは放射線治療も含めて、最新の施設がそろっていますし、治療も先端をいっているわけですから、もう少しPRしてもらおうということが必要というふうに感じました。

下村委員　看護師不足で厳しい状態だと思いますが、機械設備がそろっていても全部稼働できていない、あるいは待ち時間の関係についても苦情がきているということですが、看護

師不足との関係もあると思うので早急に解決できる問題でもないですけど、病院長が言ったように、魚沼地域内の連携は非常に苦労しながらもうまくやられているので、その辺はきちんと説明できるようにしてほしいです。

本田委員　私も内山院長の話で医師の最も少ないこの魚沼の地域で、大学病院並みの医療ができていて、これこそ特色だというふうな話がありましたけれど、たしかに注文をつけようと思えばいろいろあるのかもしれませんが、それでも私は大変よくやっているとしますし、また頑張っている人を応援するのが我々議会、委員会の務めなのかなということを感じてまいりました。基幹病院側も市民と同じ目線で同じ歩調で構える姿勢ということは大変印象的でしたので、また共にあうんの呼吸の中で、良い面も悪い面も含めて改善して未来に進んでもらえればいいなと思っております。今後の課題としては医療と福祉の連携というところをどうしていくのかということが鍵かと思っておりますので、そこはしっかりと当委員会でも調査していきたいと思いました。

大屋委員　最後の挨拶でも言いましたが、やっぱりこの魚沼地域としては基幹病院を核として高度医療の病院ができたわけなので、周りの医療機関、自治体と連携しながら今の課題、看護師不足とか、そういったところを解決していく方向で行かなければならないというふうに、話を聞いていて思いました。最新の医療機器を見させていただきましたが、新潟県としては初となる、そういったものも完備しておりますので、今後、宣伝しながら、この地域の医療の充実に努めていくことで更に調査をしながら、その解決策などを練っていただければいいと思います。

佐藤（肇）委員長　私から一つ申し上げますが、何といたっても看護師不足、スタッフ不足ということがやはり深刻で、それ一つを解消することによって相当また展望が開けるのかなというのは痛切に感じていました。当然これは魚沼市内にとってみましても、看護師さえ確保できれば小出病院の療養病床だって堀之内病院を待たずに解消できるのではないかと思います。日程第2、視察調査の総括については以上といたします。

### **（3）医療再編等の経過について**

佐藤（肇）委員長　日程第3、医療再編等の経過について議題といたします。資料を用意していただきましたので執行部に報告を求めます。

金澤健康課長　（資料「経過報告」「小出病院特集」により報告）

佐藤（肇）委員長　これから質疑を行います。

渡辺委員　診療科として11科となっていますが、説明をお願いします。

金澤健康課長　内科、整形外科、産婦人科、小児科、精神科、外科、眼科、泌尿器科、というので8科、それにプラスして、神経内科、心臓血管外科、脳神経外科というのが入ります。精神科と眼科は標榜はしているんですけど。

渡辺委員　そうすると今現在は11科ですか。

金澤健康課長　そうです。11科ということになります。

渡辺委員　標榜はしているけれど、今は精神科と眼科の2科がないということですね。

金澤健康課長　はい、そうです。

岡部委員　先ほど11月30日の理事会の中では現在黒字だという話なんですけど、6月から開院

して3月までの中で、計画の中では今のところ黒字だという理解でよろしいのでしょうか。  
金澤健康課長 出されている資料は6月開院なんですけれど、4月から準備をしていますので、4月から9月末までの集計として黒字が出ている。けどまだ12月の賞与、3月の賞与ですとかありますので、そういった部分が盛り込まれてないので、本当の黒字ではないというようなことで、決算見込みがまだきちんと出ていませんけれども、いけるのかなという見込みはしております。

本田委員 基幹病院のほうでもコンビニ受診というような話がありました。当然プライマリーケアというところでは小出病院が担う部分があるかと思いますが、理事会の中でこういったところの課題点の話は出ましたでしょうか。具体的な対応策みたいなものはありましたか。

金澤健康課長 理事会の中で特にコンビニ受診というような話はなかったんですけど、計画については人数的に計画した人数より実績が少し下回るという変更がありました。人数的には計画の患者数よりも下げて運行しています。

本田委員 本来基幹病院を受診する患者さんというのも小出病院が吸収できるところもあるかと思うのですが、やはり基幹病院に行きたくなるという患者さんの気持ちもわかりますし、選択権も当然あると思うのですが、比較してのアピールポイントというのは医療であってはいけないんですけど、もう少し上手なアピール方法があってもいいのかな、例えば料金がこのくらい違いますよとか。外来の場合、料金が違いますから、そういったところはアピールしてもいいのかなと思うのですが、いかがでしょう。

金澤健康課長 また、医療法の改正ですとか、そういった部分で大きい病院についてはお金がかかるとか法律的には出てくると思いますので、その辺、すみ分けという部分をきちんと伝えていきたいと思います。開院前もナイトスクールでそういう話は布施先生のほうからされていたんですけど、なかなかきちんとすみ分けがなされていない部分があるかと思うので、その辺の啓発をしていきたいというふうに思っています。

岡部委員 小出病院から基幹病院に看護師が移って全体的に不足しているというのがあるんですけど、基幹病院でも看護師の退職者が結構いるという話を聞いています。医療が先端すぎてとてもついていけないとか、勤務時間が二交代、三交代だったりとか。そういったやめた人が今どこにいるのか、もう一度、小出病院が受け皿として拾い上げるみたいなことは考えていますか。

金澤健康課長 その件につきましては昨年の10月、11月ごろからそういう話を聞いておりましたので、基幹病院のほうに小出病院の事務長からいってもらいました。そういった方がいたらぜひ小出病院のほうを勧めていただきたいという話もしましたし、基幹病院で新採用がありますが、その中で新人の方については育てるのが大変で30人が限界だといっていますので、それ以上の方については人事交流の制度を構築して、小出病院で育てられますよという話もさせていただきましたが、なかなか30人以上が集まらないという状況です。それから退職されるという話がありましたが、現実にはそうでもないという感じになっています。小出病院の先生や事務と話をしているんですが、人事交流の構築をしながら、小出病院は基幹病院と比べると若い人たちには魅力がないので人事交流をして専門的なことも研修できるということで看護師を集めていきたいというふうに考えています。

佐藤（肇）委員長 ほかにありませんか。（なし）日程第3、医療再編の経過については以

上とします。

#### (4) その他

佐藤（肇）委員長 日程第4、その他を議題とします。ご意見、協議事項等はありませんか。

渡辺委員 先ほどの基幹病院で聞かせていただいたところについてです。まず、医師、又は看護師の基幹病院の寮みたいなものですか、そういったものがどのようになっている、魚沼のほうとして、受け皿的なものを考えているかということをお聞かせいただきたいと思います。

金澤健康課長 魚沼市の民間のいい所を紹介して、住んでもらえるようなことも考えてパンフレットを封筒に詰めて、渡していただけるようにしていたんですけど、今のところそういうふうな効果がなくて、来ていただいております。

佐藤（肇）委員長 しばらくの間休憩とします。

休 憩（16：22）

休憩中に懇談会について協議

再 開（16：23）

佐藤（肇）委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。皆さんから何かありませんか。

渡辺委員 先ほどから看護師不足が話題になっていますが、魚沼市として医師と修学資金の制度の中で医師の方も含めてですが、どのような状況になっていて、それをどう分析し、今後どのような対策をとるのかということまでお話しいただければと思います。

金澤健康課長 医師と修学資金につきましては23年から始めておりますので、今年は3名、看護師が卒業するのですが、3名のうち2名は都会に就職をしたいということで、今まで貸し付けた修学資金を全額返済ということでありました。1名だけが帰るということになっています。今後、1名とか2名ですけど、毎年そういう形で入ってくれるものと思っていますが、これを対策としてどうすればいいか、金額を上げればいいのかという問題だけではなくて、魅力的な部分も必要かと思っています。先ほど申し上げた中で、基幹病院と比べればちょっと魅力がない部分がありますので、基幹病院との人事交流という方法を構築し、若い人にも高度医療に携わりながら仕事ができるということをアピールした中で確保していきたいと考えています。

渡辺委員 今の看護師3名の方は大学を卒業される方ですか、専門学校を卒業される方ですか。どちらも同じような金額を貸し付けているのかということと、県内外、どちらの学校だったのか、教えてください。

金澤健康課長 23年に貸し付けてから3年ですので、専門学校で、県内だと思います。

佐藤（肇）委員長 しばらくの間休憩とします。

休 憩（16：26）

休憩中に懇談的に協議

再 開 (16 : 30)

佐藤（肇）委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。ほかに何かございませんか。（なし）本日の会議録の調製については、委員長に一任願います。本日の地域医療対策特別委員会はこれで閉会します。

閉 会 (16 : 31)